



## ダイハツ、モータースポーツ活動を通じて、 もっといいクルマづくりとファンづくりを推進

ダイハツ工業株式会社（以下、ダイハツ）は、2022年に約14年ぶり再開したモータースポーツ活動を、2023年もSPK株式会社（以下、SPK）と共に継続し、モータースポーツを基点とした“もっといいクルマづくり”および、モータースポーツの裾野を広げる活動を通じたファンづくりに取り組んでまいります。

ダイハツは、グループスローガン「Light you up」のもと、お客様に寄り添い、暮らしを豊かにすることを目指し、「モノづくり」と「コトづくり」の両輪で、様々な取り組みを行っています。その一つとして、今年、約14年ぶりにモータースポーツ活動を再開しました。

「モノづくり」としては、SPKの「D-SPORT Racing Team」の活動支援を通じ、モータースポーツ競技における高負荷環境での使用、短期スパンでの改善活動などで、車両全体を見ることができる人材育成と、培った技術を量産車両にフィードバックすることで、もっといいクルマづくりにつなげていきます。

2023年は、TOYOTA GAZOO Racing ラリーチャレンジに全戦参戦を予定しております。加えて、全日本ラリー選手権やWRCへの参戦、コペン以外の車両での参戦なども検討しております。

一方、「コトづくり」としては、モータースポーツを楽しむ方の裾野を広げることを目指し、ダイハツ車ユーザーであれば誰でも気軽にモータースポーツを楽しめる場として“D-SPORT & DAIHATSU Challenge Cup2022”をSPKと今年8月に実施しました。

2023年は、この“D-SPORT & DAIHATSU Challenge Cup”を年4回開催（予定）することに加え、新たに軽自動車をはじめとしたエントリーカークラスでも気軽にモータースポーツを楽しめるイベントの開催をSPKと共に検討しております。